

CubeSuite+ CC-RX コンパイラ V2.01.00 へのリビジョンアップのお知らせ

CubeSuite+ CC-RX コンパイラを V2.00.01 から V2.01.00 にリビジョンアップしました。

1. リビジョンアップ内容

1.1 新 CPU コア「RXv2」に対応

RX ファミリの新 CPU コア「RXv2」に対応しました。

RXv2 については、ルネサス エレクトロニクス株式会社のホームページをご覧ください。

<https://www.renesas.com/ja-jp/about/press-center/news/2013/news20131112.html>

1.2 最適化強化

生成コードの性能を改善しました。

1.3 制限事項解除

以下の制限事項を解除しました。

- (1) PID 機能ご利用に関する制限事項 (nouse_pid_register オプション)
- (2) 標準ライブラリのご利用に関するご注意 (注)
- (3) instalign オプション または #pragma instalign8 が有効な関数に対する注意事項

注: 本コンパイラを V1.02.00 から V1.02.01 にリビジョンアップされたお客様を対象とした制限事項です。

1.4 不具合改修

- (1) 内部エラー C0530001 が発生する問題を改修しました。
- (2) 以下の問題を改修しました。
 - 構造体変数の格納領域が正しく確保されない場合の注意事項 (RXC#025)

問題の詳細は、ルネサス エレクトロニクス株式会社のホームページをご覧ください。

https://www.renesas.com/ja-jp/search/keyword-search.html#genre=document&q=131116tn1_j

2. アップデート方法

無償でオンラインアップデートできます。以下のいずれかの方法でアップデートしてください。

- (1) スタートメニューからプログラム → Renesas Electronics CubeSuite+ を選択し、アップデートマネージャを起動してアップデートする。

注意: ラピッドスタートを有効にして CubeSuite+ を起動している場合は、CubeSuite+ を一旦終了した後にアップデートマネージャを起動してください。

ラピッドスタートにより CubeSuite+ が Windows 上の通知領域 (タスクトレイ) 内に常駐している場合は、エラーが発生し、以下のメッセージが表示されます。

M0120001

"CubeSuite+W.exe"

が起動中のため、インストールは中断されました。

次回ツール起動時に再開されます。

- (2) 以下のルネサス エレクトロニクス株式会社のダウンロードサイトから CubeSuite+ CC-RX V2.01.00 をダウンロードしてインストールする。

<https://www.renesas.com/ja-jp/products/software-tools/tools/ide/csplus.html#downloads>

注意事項

- (1) CubeSuite+ 共通部分 V1.03.00 以前を使用している場合は、先に CubeSuite+ を V2.00.00 以降にアップデートする必要があります。

以下の URL から無償評価版 V850 用、RL78 ファミリ、78K0 用、RX ファミリ用

C コンパイラパッケージ V.2.00.00 をダウンロードしてインストールしてください。

<http://www.hitachi-ul.co.jp/system/XSOFT/download.html#CUBEV2>

- (2) CubeSuite+ CC-RX V1 と V2 は別製品のため、製品版としてご使用になるには、それぞれのライセンスキーが必要です。尚、CubeSuite+ CC-RX V2 へアップデートしても、V1 は引き続きご使用になれます。

3. アップデート対象製品

| 製品名 | 製品型名 |
|--|---------------|
| RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ ライセンスパック V.2 | PRX00CSP2-MWR |

 株式会社 日立超LSIシステムズ